

2016年度ユース審判員派遣 in girls 8

青森県サッカー協会審判委員会

1. 大会名 第14回JFA東北ガールズ・エイト（U-12）サッカー大会
2. 主催 （公財）日本サッカー協会
3. 主管 （一社）東北サッカー協会、（一社）福島県サッカー協会4種委員会
4. 特別協賛 キヤノン株式会社
5. 期 日 平成29年3月11日（土）～3月12日（日）
6. 会 場 相馬光陽サッカー場（〒976-0005 福島県相馬市光陽 3-3-1）
7. 宿 舎 ホテルみなとや（〒976-0022 福島県相馬市尾浜字追川 137）
8. 引率および指導者・審判員・参加選手
（一社）青森県サッカー協会4種委員会技術部・審判部スタッフ
清野 正博（青森市）、松坂 優侍（八戸市）、十枝内和喜（七戸町）、大平久瑠実（十和田市）、
竹井 亮（弘前市）、藤倉 克智（五戸町）、今川 雅博（五戸町）、
ユース審判員 蛭名 航平（東北町）

参加選手

背番号	ポジション	選手名	学年	所属チーム
1	GK	藤田 陽向	6	デューロ三沢 FC
2	FP	橘 千笑	6	百石 SSS
3	FP	坂本 莉乃愛	6	十和田セラリオ FC ジュニア
4	FP	根本 なぎさ	6	中居林 SSS
5	FP	大池 流	6	TRIAS 七戸 SC
6	FP	大鳥 空良	6	十和田 JFC
7	FP	竹内 瀬戸香	6	十和田セラリオ FC ジュニア
8	FP	西野 結実	6	十和田北園 SSS
9	FP	野藤 成珠	6	千刈FC
10	FP	齋藤 夢乃	6	リベロ津軽 SC U-12
11	FP	有馬 ひなの	6	FC バサラ
12	FP	鶴間 伶	6	TRIAS 七戸 SC
13	FP	山本 風桜	6	原別FC
14	FP	山部 心晴	6	グラシアジュニア五戸
15	FP	中田 羽南	6	ヴィペール弘前 FC
16	FP	山谷 空羽	6	光田寺 SSS
17	FP	中村 月	6	木造 FC
18	GK	中澤 綾菜	6	ヴィペール弘前 FC

9. 日程（予定）【大型貸切バスで移動；アーストラベル社】 ※青森県参加要項より抜粋

3月10日（金）

13:15 青森市（サンドーム）発
集合13:10

13:45 道の駅いなかだて発
集合13:30

15:45 八戸グランサンピア発
集合15:30

（岩手山SAで夕食）

20:00 宿舎到着予定

3月11日（土）予選リーグ

8:00 宿舎出発

11:00 vs 岩手県選抜

13:00 vs 宮城県選抜ホワイト

14:00 vs 福島県選抜 Growth

※3月10日・12日の各集合解散場所には保護者の送迎にてご配慮願います。

3月12日（日）決勝リーグ

準決勝 決勝

フレンドリーマッチ（リーグ）

15:40 閉会式後 試合会場出発
（途中のSAで夕食）

19:30 岩手山SA下りで県南選手以外解散
保護者の迎え

22:00 八戸グランサンピア着

県南選手解散
保護者の迎え

10. 会場の様子



11. 競技規定（抜粋）

競技規則：（公財）日本サッカー協会競技規則（JFA 8人制サッカー競技規則）による。

試合時間：12分×3ピリオド。ピリオド間のインターバルは3～5分とする。第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分を経過したところでサイドを替える。

競技者の出場制限：第1ピリオドと第2ピリオド間において、選手を総交代すること。第3ピリオドは交代自由。

審判員：主審1名、補助審判1名。当該チーム帯同審判員（原則として女性又はユース審判員）が担当。

12. 参加者レポート

● 蛸名 航平（サッカー3級ユース審判員）

ガールズ8には、青森県チームの帯同審判として派遣させていただきました。4種や8人制といった試合経験が少なかったため、事前に出身チームで練習をさせてもらってから大会に臨みました。試合のレベルやピッチの大きさなどを事前を感じる事ができていたので、スムーズに試合に入ることができました。

ピッチ内では一人審判ということもあり、広く動いてオフサイドも含めた事象を見逃さないようにすることを意識しました。しかし、運動量を増やさなければならないという意識からか、移動しながらのシグナルが多くなったり、腕の角度が同じでシグナルがわかりづらいとの指摘を受けました。11人制でできていたことが崩れていたため、試合形式によって難しさがそれぞれ存在し、対応していくためにまだまだ経験を積む必要があると感じました。

また、4種特有のグリーンカードを積極的に提示するようにしました。普段とは違った視点で試合を見ることができ、フェアプレーやリスペクトといったサッカー本来の素晴らしさを感じることもできました。

JFA主催の大きな規模の大会参加は初めてでした。緊張した部分もありましたが、各県の審判員や大会本部とも積極的にコミュニケーションをとり、協力して試合を運営することができました。貴重な経験を積み、新たな自信を付けることができました。これからの審判活動に生かしていきたいと思っております。青森県TCU-12の皆さん、青森県サッカー協会4種委員会スタッフの方々、ありがとうございました。

● 石鉢 学（審判インストラクター）

3月11日のみですが、ユース審判の様子を見るために現地まで行ってきました。各県の帯同審判員は蛸名くん以外女性でしたが、U-12東北大会というプレッシャーの中で選手や補助審判員へ積極的に話しかけるなど、その姿は堂々としたものでした。アドバイスを次の試合ですぐに修正しようと試みており、蛸名くんにとってとても有意義な大会であったと感じます。

今回のユース審判を派遣するにあたり、引率も含めて4種委員会の方々には大変お世話になりました。将来の1級そして国際審判員へとつなげていくためにも、今後とも連携を密にしてユース審判を育成していきたいと考えております。ありがとうございました。

13. 補足

試合結果等は、以下のWebページに記載されています。そちらをご覧ください。

- 要項 JFA http://www.jfa.jp/match/girlseight_2016/girlseight_tohoku_2016/
- 結果 東北サッカー協会 <http://www.touhoku-fa.com/4syu/2016-4syu.html>